

この文書は対面授業（実習室での授業）を想定して書かれているが、オンライン授業においてもこれに準じ、すべてのレポートを提出（送信）することを前提に成績評価を行うものとする。

レポート提出について

2020 年 4 月 1 日

電子情報通信課程 情報基礎／計算機実習 I 担当 小堀 聡

どの授業においても、全回の出席を原則とするのと同様に、レポートについてもすべて提出することを原則としている。

本科目は演習（実習）科目であるので、当然この原則に従う。したがって、原則として、レポート未提出（メールでの送信の場合は未送信）につき 6 点を平常点の 40 点から減点していく（平常点の最低点は 0 点）。

また、レポートの提出（メール送信）の期限は最大延長して次の授業の開始時間までであり、特別の事情なく提出が遅れた場合は、減点の対象となる。さらに、件名の間違いなども減点である。

さらに、レポートの内容の評価としては、おおむね 80%以上の出来であれば、減点とはならない（つまり、期限内に正しい件名で 80%以上の出来のレポートを送信すれば何も問題はない）。一方、80%未満の場合は 10%ごとに 1 点ずつの減点とし、30%未満の場合は 6 点の減点（つまり、未提出と同じ）とする。

また、他人のレポートを丸写ししているような場合には、特に予告なく 6 点の減点とする場合があるので注意すること（どちらがコピー元か分からない場合は両方ともに減点となる）。その他の不正についても厳格に対処する。

このように平常点から減点していくのは、毎回のレポートをしっかりと書いて提出することを習慣づけるためであり、いい加減なレポートを出すことを抑止するためである。

以上